

資料提供	
平成29年10月10日	
担当課（担当者）	社会教育課（河合）
電話	0857-26-7943

平成29年度「とっとり電子メディアとの付き合い方コンクール」審査結果について

インターネット環境の急速な発達により、スマートフォン、ゲーム機等電子メディア機器が子どもたちの生活の中に浸透し、友人関係のトラブルや生活習慣の乱れが深刻化してきています。

また、児童・生徒同士の交流は、SNSなどの浸透により学校の枠を超えて広域化したり、いつでも繋がることも可能になりましたなど、各家庭の取組だけでは十分な対応が難しい状況も生じています。

このような状況の中で、県内でも学校単位・中学校区単位などで、児童・生徒主体、あるいは保護者も一緒になって、より良い付き合い方について考え、取り組まれている学校・地域もあることから、これらの先進的な取組が県内で広がり、子どもたちによる電子メディア機器の適正利用が普及することを目指し、標記コンクールを実施し、応募のあった取組の審査を行い、各賞が決定しました。

なお、平成29年12月2日（土）に開催する電子メディアとの付き合い方フォーラムで表彰式を行い、実践内容について発表していただく予定です。

主催：鳥取県ケータイ・インターネット教育啓発推進協議会、鳥取県教育委員会

共催：鳥取県PTA協議会、鳥取県高等学校PTA連合会、鳥取県私立中学高等学校PTA連合会、鳥取県特別支援学校PTA連合会

1 応募概要

- (1) 応募締切り 平成29年9月1日
- (2) 応募総数 5件

2 選考結果

賞	取組団体	取組実践
鳥取県ケータイ・インターネット教育啓発推進協議会賞	米子市立福米中学校	自分たちでつくろう「ネットのルール7ヶ条」
鳥取県教育委員会教育長賞	南部町高校生サークルWith you 翼	先輩から後輩へ～地域の高校生が地域の中学生のためにできること～
鳥取県PTA協議会賞	鳥取市桜ヶ丘中学校区小・中連携振興会、鳥取市立桜ヶ丘中学校	メディアと生活リズム
優良賞	倉吉市立上小鴨小学校PTA	親子で取り組むノーメディアデー
優良賞	鳥取市立岩倉小学校児童会保健委員会	アンケートから考えるメディア利用

参考：鳥取県ケータイ・インターネット教育啓発推進協議会とは

青少年の電子メディア機器とのより良い関わり方に関する教育啓発の推進を図ることを目的として、官民連携して協議し、様々な啓発活動を、企画・実施している。

<構成団体（22団体）>

新日本海新聞社、株式会社山陰中央新報鳥取総局、NHK鳥取放送局、日本海テレビジョン放送株式会社、山陰中央テレビジョン放送株式会社、株式会社エフエム山陰、鳥取県医師会、NPO法人こども未来ネットワーク、鳥取県PTA協議会、鳥取県高等学校PTA連合会、鳥取県私立中学高等学校PTA連合会、青少年育成鳥取県民会議、鳥取県地域プロバイダー協会、鳥取県民チャンネルコンソーシアム協議会、鳥取大学、公立鳥取環境大学、株式会社ドコモCS中国鳥取支店、KDDI株式会社コンシューマ山陰支店、総務省中国総合通信局、鳥取県、鳥取県警察本部、鳥取県教育委員会